

別記様式（第8条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	令和6年11月16日（土）14時00分から 16時00分まで
開催場所	大更コミュニティセンター
参加人数	18人
出席議員	代表者 工藤多弘 司会者 外山一則 参加者 井上辰男・高橋悦郎・工藤直道・渡辺義光・ 熊澤博・北口功
実施内容	・議会報告（令和6年八幡平市議会第3回定例会の内容説明） ・意見交換 テーマ「ギカイのひろばの内容で語ろう」
主な意見・ 提言等	（意見交換）※重要だと思った意見・提言 ●中学校の統合計画は、どこまで進んでいるのか。 ●繁殖育成センターの利用が少ない理由は。 ○西根中（生徒210人）、西根一中（91人）、松尾中（101人）の統合住民説明会が開催されているが、マスタープラン、財政問題、教育的観点に立って進めるべきである。計画的に進めもっと早めるべきである。 <u>○市内の自主防災組織の運営・指導について、市がもっと力をいれるべきである。</u> ○市内の書店がなくなって書籍を買い求めるには市外まで足を運ばなければならなくて不便を感じている。建設中の大更駅前顔づくり施設に図書館機能だけでなく、書店も誘致してほしい。 <u>○基幹産業である農業振興を進めるべきである。新規就農者育成を図るために消費者、企業から募金を募り、設備投資の軽減化を図る施策をするべきである。</u> <u>○市内の農家を支援することに力を入れるべきである。</u> ○コミバス利用者が少ないので、タクシー券のほうがいいのではないか。

- ＝市政に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
○＝市政に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）
■＝市議会に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
□＝市議会に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）

	○コミバスの運行に問題がある。小型バス使用、ルート変更、停留場の増設など市民の意見や要望を取り入れて、きめ細やかな運営に努めてほしい。 <u>○共働き夫婦が多いので、朝早くから夜遅くまで子どもを預けられる場所や病気時の保育サポートできる場所を作してほしい。</u> ○市内の空き家を若者が利用できる仕組みを作してほしい。 ○20億円を投資したキャトルセンターの利用頭数は計画を大きく下回っている。適正な運営管理に務めるべきである。 ○認知症の方が社会参加できる道筋（システム）を作してほしい。 ■議会で採決の際に会派内で意見が割れるのはどういうことなのか。
--	--

令和6年12月16日

八幡平市議会議長 工藤 隆 一 殿

八幡平市議会報告会実施要綱第11条第1項の規定に基づき提出します

令和6年度 議会報告会2班 代表者 工藤 多弘



- ＝市政に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市政に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市議会に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市議会に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）